



古河市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
「ももちゃん」

みんなで支え合う人づくり

第39号 2018年10月1日発行

「社協とは、社会福祉協議会の略称です」

社協だより

編集発行 社会福祉法人 古河市社会福祉協議会

〒306-0044 茨城県古河市新久田271-1 (古河福祉の森会館内)
TEL 0280-48-0808 FAX 0280-48-0119
URL <http://www.koga-syakyo.com/>



会長就任あいさつ

このたび古河市社会福祉協議会会長に就任いたしました鈴木でございます。

市民の皆様には、日頃より社会福祉協議会の運営につきまして、格別なるご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

社会福祉協議会は、地域における住民組織をはじめ、社会福祉事業関係者、ボランティアの皆様の協力を得て、住民主体の理念に基づき地域の福祉課題の解決に取り組むことで「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」をめざして事業を実施しております。

近年、少子高齢化や核家族化の進行、人口減少、地域のつながりの希薄化などにより、社会福祉協議会の事業・活動を取り巻く環境がますます変化して行く中で、これまで社会福祉協議会が実施してきた地域福祉の実践を踏まえつつ、地域共生社会に向けた仕組みづくりを行うことがこれからの社会福祉協議会にとっての大きな課題となっています。

今後、地域のすべての住民が役割を持ち、支え合いながら自分らしく活躍できるコミュニティを育成し、様々なサービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる仕組みを構築することが、地域における深刻な課題の解決や孤立防止の実現に繋がると考えております。

古河市社会福祉協議会は、役職員が一丸となって「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」の推進を目指して参りますので、これからも引き続き皆様のご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

社会福祉法人
古河市社会福祉協議会
会 長 鈴木 昇

役員

任期：平成29年6月20日～平成31年4月以降に開催される最初の定時評議員会の終結時まで

	役職名	氏 名	選 出 区 分
1	会 長	鈴 木 昇	学識経験者
2	副会長	岩 崎 登 一	学識経験者
3	副会長	菅 井 鉄 男	学識経験者
4	常務理事	高 橋 操	学識経験者
5	理 事	山 田 紘 嗣	老人クラブ連合会
6	理 事	倉 持 重 男	ボランティア協会
7	理 事	佐 藤 泉	市議会
8	理 事	熊 木 津佐雄	行政自治会

	役職名	氏 名	選 出 区 分
9	理 事	初 見 由 枝	福祉施設
10	理 事	大 橋 修	民生委員・児童委員協議会
11	理 事	永 島 春 美	民生委員・児童委員協議会
12	理 事	赤 坂 昇 一	身体障害者(児)福祉団体連合会
13	理 事	福 島 正 浩	健康福祉部長
1	監 事	赤 岩 茂	公認会計士、税理士
2	監 事	玉 井 究	学識経験者

(敬称略)

平成29年度

古河市社会福祉協議会 事業報告

法人運営

- ・理事会・評議員会・監事会・各委員会の開催
- ・役員、評議員研修会
- ・社協会費等の財源確保
- ・社協だよりの発行
- ・ホームページの公開
- ・社協ももちゃん活動
- ・第4回古河市社会福祉大会・Koga障がい者フォーラム2017の開催
- ・第67回茨城県社会福祉大会の参加
- ・相談援助実習生受入

指定管理事業

- ・総和老人福祉センター
「せせらぎの里」管理運営事業

貸付事業

- ・生活福祉資金貸付
- ・生活一時資金貸付

援助事業

- ・ひとり暮らし高齢者給食サービス（会食型）の実施
- ・ふれあいいきいきサロン事業
- ・在宅福祉サービスセンター運営事業（愛称「ももちゃんお助け隊」）
- ・陶芸教室事業
- ・法人後見受任事業
- ・行旅人に対する援助
- ・緊急生活支援対策事業
- ・風水震災被災者に対する援助
- ・福祉用具等の貸出
- ・各種団体に対する援助
- ・歳末たすけあい配分事業

相談活動

- ・心配ごと相談

共同募金への協力

- ・赤い羽根募金
- ・歳末たすけあい募金
- ・災害たすけあい義援金（熊本地震・平成29年7月5日からの大雨災害・大分県豪雨災害・秋田県大雨災害・台風21号三重県災害）
- ・こどもすこやか募金

福祉人材育成事業

- ・地域サポーター養成講座
- ・古河市認定ヘルパー養成研修

受託事業

- ・日常生活自立支援事業
- ・成年後見制度推進事業
- ・地域包括支援センター事業（古河地区・三和地区）
- ・生活支援体制整備事業
- ・ふれあいの湯運営事業
- ・生活困窮者自立支援事業
- ・デイスティ事業

ボランティア市民活動の推進

- ・ボランティアセンター運営事業
- ・児童・生徒ボランティア活動協力校の指定及び連携
- ・学生ボランティアサークル「ふうせん」の育成援助
- ・ふくしチャレンジスクールの開催
- ・古河ふれあい広場2017の開催
- ・各種ボランティア講座の開催
- ・活動拠点の整備

介護保険事業

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・自動車運送事業

障害者総合支援事業

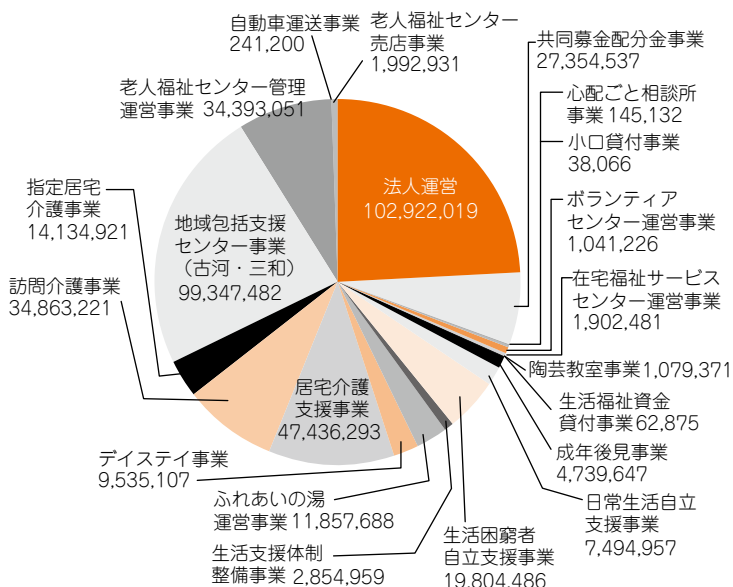
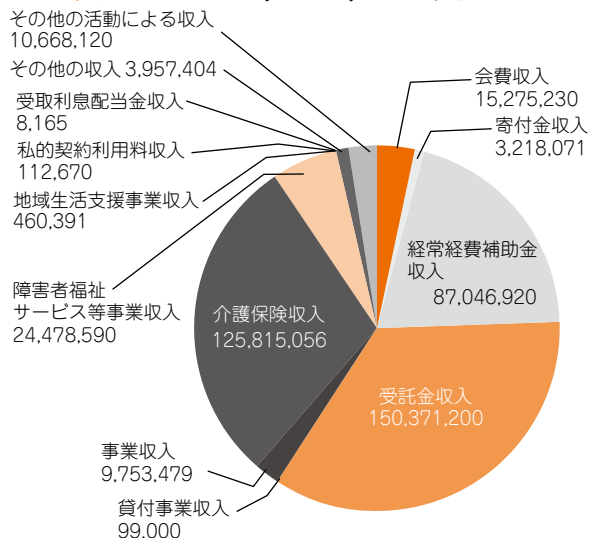
- ・指定居宅介護事業

平成29年度 古河市社会福祉協議会 決算報告

<収入> 431,264,296円

<支出> 423,241,650円

(単位：円)



社協の地域づくり講座

長年、会社や子育て、家事などで培ったみなさまの経験や知識が今、地域で必要とされています。社協では地域コミュニティづくりの一環として各種講座等を実施しています。

ぜひ、「地域づくり」にご協力ください。お申し込みをお待ちしています。

その1 地域サポーター養成講座(入門編)

住み慣れた地域で生活するには、今後地域で支えあうシステムづくりが必要となります。地域サポーター養成講座は、その担い手となる人材育成と確保を目的に開催します。

- ◆開催日 平成30年11月14日(水)
- ◆時間 午前9時30分～正午
- ◆会場 福祉の森会館 研修室4
- ◆参加費 無料
- ◆定員 20名 ※定員を超えた場合は抽選になります。
- ◆申込み 電話での申し込みになります。
氏名、住所、電話番号、生年月日をお知らせ下さい。
- ◆締切 11月6日(火)



その2 古河市認定ヘルパー養成研修

古河市では、現在介護予防・日常生活支援総合事業として、高齢者を支える新たな担い手の体制を整備しています。ホームヘルパーの資格がない方でも、この研修を受けることで、「古河市認定ヘルパー」として、市内の家事応援訪問サービス実施事業所で働くことができます。

- ◆開催日 平成30年11月29日(木)～30日(金)の2日間
- ◆時間 午前9時30分～午後3時15分
- ◆会場 福祉の森会館 研修室4・5
- ◆対象 2日間受講可能な方で、市内在住で古河市認定ヘルパーとして就労する意思のある方。
- ◆参加費 無料
- ◆定員 30名
※定員を超えた場合は抽選になります。
- ◆申込み 電話での申し込みになります。
氏名、住所、電話番号、生年月日をお知らせ下さい。
- ◆締切 11月13日(火)

◆研修カリキュラム

- ・家事応援訪問サービス従事者としての心得や倫理
- ・家事応援訪問サービスでしか行うことが出来ない行為
- ・高齢者の心と体に関する理解
- ・介護保険の概要



今年6月に
受講された
みなさん

◆問い合わせ先 地域福祉課 ☎48-0808

koga障がい者フォーラム2018

～共に生きるまちをめざして～

日 時

★平成30年 **11月11日(日)**

★**午前9時30分～** (受付9時～)

**入場
無料**

場 所

★茨城県立 **古河中等教育学校** (古河市磯部846)

記念講演 午前10時50分～

『統合失調症がやってきた』

松本ハウス

「タモリのボキャブラ天国」「進め!電波少年」などの人気番組で活躍するなか、ハウス加賀谷の統合失調症悪化により活動を休止。10年間におよぶ入院・療養を経て、芸人復帰を決意。相方松本キックの視点を交えながら、コンビ復活までの軌跡を綴った『統合失調症がやってきた』を発刊。



スペシャルステージ 午後12時15分～

イタマコ(大道芸人)

- ・表彰式(共に生きるまちをめざす作文、障がいのある方の作品)
- ・ステージ発表(いちばん星、たんぽぽ、おおぞら、境特別支援学校、みらい、つくし園、ミュージック・ケア)
- ・ふれあいコーナー(卓球バレー、ラダーゲッター、ボウリングシャトル)
- ・体験コーナー(車いす体験、手話体験、点字体験)
- ・模擬店コーナー・自主製品販売コーナー・障がい者相談コーナー
- ・作品展示・一時預かりコーナー(救護室)・シャトルバスの運行



・主 催 古河市・古河市社会福祉協議会・Koga障がい者フォーラム2018実行委員会
・後 援 古河市教育委員会
・お問合せ Koga障がい者フォーラム2018運営事務局(障がい福祉課内)
TEL0280-92-4919 FAX0280-92-5544

陶芸教室受講生募集

目的

高齢者及び障がい者の社会参加を促すことを目的に、生きがいづくり、引きこもり防止、認知症の予防及びリハビリのための創作活動を行う陶芸教室事業を実施します。

作品を一緒に作のませんか！



対象者

市内に居住する65歳以上の方、または、自力で通うことのできる軽度の障がい者の方。



受講生
随時募集
しています!!

《期間》 週1回 月～金の希望日
午前9時～

午後12時30分

《場所》 古河福祉の森会館別棟
陶芸室

《費用》 月額3,000円



◆問い合わせ先 地域福祉課 ☎48-0808

ふくしチャレンジスクールを開催しました!

♪1デイ編 (1・2年生対象)

8月2日(木) 25名参加

古河市総和生涯学習センター「とねミドリ館」



歌を手話で表現しました!

手話あそび、非常食の炊き出し体験、毛布で担架などを行いました。



非常時の袋を使ったご飯の炊き方実習

♪2デイ編 (5・6年生対象)

8月5日(日)～6日(月) 23名参加

茨城県立さしま少年自然の家



かえる救出大作戦(毛布で担架)



キャンプファイヤーの様子



みんなでカレーを作りました!

災害発生時の行動体験、まが玉づくり、キャンプファイヤー、野外炊飯などを行いました。

♪3デイ編 (3・4年生対象)

8月23日(木) 28名参加

栃木県防災館、東日本盲導犬協会



強風体験! 風速30メートル!



ゲリラ豪雨体験!



アイマスクをして盲導犬体験歩行

強風体験、豪雨体験、盲導犬の体験歩行をしました。

要援護世帯援護金の配分申請案内

この事業は、共同募金の一環として行われる歳末たすけあい募金運動に市民の皆様や企業の皆様よりお寄せいただいた募金を、市内の援護を必要とする世帯に対して配分(平成30年12月予定)する事業です。

希望される方は、申請書に所定の事項を記入し必要書類を添付の上、申請してください。

申請しなければ配分されませんのでご注意ください。

《 配分対象となる世帯 》 次の(1)(2)(3)を満たしている世帯

(1)平成30年10月1日現在で、古河市内に6ヶ月以上居住していること。

(2)世帯全員が市民税非課税であること。

(3)次のア～キの世帯条件のいずれかに該当する世帯



ア. 満70歳以上のひとり暮らし世帯
イ. 満70歳以上の高齢者のみの世帯
ウ. 満70歳以上の高齢者が中学3年生以下の児童を養育している世帯
★満70歳とは昭和23年10月1日以前に生まれた方です

提出書類 ①②③

エ. 要介護3以上の認定を受けている方のいる世帯

提出書類 ①②③④

オ. 準要保護の認定を受けている世帯

提出書類 ①②③⑤

カ. 中学3年生以下の児童を養育しているひとり親(母子・父子)世帯であり児童扶養手当を受給している世帯

提出書類 ①②③⑦
⑦申請時は不要です。後日、平成30年11月発行のものを提出してください。提出日については決定通知書にてお知らせします。

キ. 障がい者のいる世帯
・身体障害者手帳1級・2級
・療育手帳 ①・A
・精神保健福祉手帳1級・2級
・障害者年金1級・2級

提出書類 ①②③⑥

※重複する場合は、いずれか1つの配分となります。 ※生活保護世帯は対象外となります。

※対象となる者が高齢者施設又は障害者施設入所、もしくは長期入院中(6ヶ月以上)の世帯は対象外となります。

《 申請に必要な提出書類 》 上記世帯条件の右側に記載してある番号の書類をご用意ください。

- ① 歳末たすけあい事業配分金受給申請書
- ② 非課税証明書(18歳以上の世帯員全員、学生の場合は学生証の写しでも可) ※1
- ③ 世帯全員記載の住民票謄本 ※1
- ④ 介護保険被保険者証の写し
- ⑤ 就学援助認定通知書の写し
- ⑥ 手帳または年金証書の写し
- ⑦ 児童扶養手当証書
- ⑧ 振込み希望者は通帳の写し(支店名・口座番号・口座名義記載部分)

※1 ②③の申請を本人が行う場合は、身分証明書(顔写真あり)が必要です。また、代理人の方が行う場合には、代理人の身分証明書と委任状が必要になります。

《 申込み受付期間 》

・申請期間:平成30年10月1日(月)から10月31日(水)まで(期日厳守)

・受付時間:平日の午前9時から午後5時まで

《 提出および問合せ先 》

古河市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎48-0808

・地域福祉課 新久田271-1 古河福祉の森会館

・総和窓口 駒羽根1501 総和福祉センター「健康の駅」

・三和窓口 仁連2228-7 三和地域福祉センター



平成30年度 歳末たすけあい募金 歳末地域たすけあい事業配分申請案内

この事業は、共同募金の一環として行われる歳末たすけあい募金運動に市民の皆様や企業の皆様より、お寄せいただいた募金を市内に活動拠点のある団体・施設に対して配分(平成30年12月予定)する事業です。

《 対象団体・施設等 》

1. 市内に活動拠点のある高齢者・障がい者施設
2. 市内に活動拠点のあるNPO団体
3. 市内に活動拠点のある社会福祉法人、学校法人

※古河市社会福祉協議会より他の助成を受けている団体・施設は対象外となります。



《 対象事業 》

11月から翌年2月までに実施される営利を目的としない事業であり、次の1～4のいずれかに該当する事業

1. 住民参加によるふれあい交流事業
2. 社会参加を促進する事業
3. 子育て支援、児童青少年に関する事業
4. その他、地域の福祉課題・生活課題の解決に向けた取り組み

《 配分金額 》

上限額 30,000円

※1団体(施設) 1回限り

《 申込み受付期間 》

- ・申請期間:平成30年10月1日(月)から10月31日(水)まで(期日厳守)
- ・受付期間:平日の午前9時から午後5時

《 提出および問合せ先 》

古河市社会福祉協議会 地域福祉課 ☎48-0808
古河市新久田271-1 古河福祉の森会館



《 その他 》

配分の可否は、配分委員会において審査し決定いたします。審査結果については、11月下旬に郵送にてお知らせいたします。

まちの福祉活動を支援する

赤い羽根共同募金



にご協力お願い致します

運動期間 10月1日(月)から12月31日(月)まで



今年も10月1日から共同募金運動が全国一斉に始まりました。

みなさまからお寄せいただいた募金は、主に地域の福祉施設や福祉団体などをとおして、私たちの住んでいる地域の福祉活動に役立てられます。また、大災害時には、共同募金の一部が被災地での支援活動に活かされています。



ひとり、ひとりのやさしさが、あなたの住む町を、もっと、やさしくしてくれます。

赤い羽根の募金活動は、町の人のやさしい気持ちを集める活動です。

あなたのやさしさが、あなたの声かけが、あなたの行動が、きっと、町を変えていくはじめての一步となるはずです。

もっと、もっと、良いまちになりますように。

◆◆◆ 災害義援金報告 ◆◆◆

☆平成28年熊本地震義援金(H30.4.1~)

平成28年4月14日の熊本県熊本地方を震源とする地震により、熊本県内各地において人的被害をはじめ家屋の倒壊等甚大な被害が発生しました。

・北山田行政区 (敬称略)

☆平成30年米原市竜巻災害義援金

平成30年6月29日に発生した竜巻と推定される突風により、滋賀県米原市では住家被害等大きな被害が発生しました。

・栗田ミサ子 (敬称略)

☆平成30年大阪府北部地震義援金

平成30年6月18日に大阪府北部を震源とした地震により、大阪府では人的被害や住家被害等が発生しました。

・栗田ミサ子 (敬称略)

☆平成30年7月豪雨災害義援金

平成30年7月の豪雨により、西日本を中心に人的被害をはじめ住家被害等甚大な被害が発生しました。

- 栗田ミサ子 ○森 明子 ○森 由紀子
- 三杉町自治会
- 諸川めぐみ幼稚園保護者会、理事会、職員一同
- 終幼稚園、保育園職員一同 ○終幼稚園、保育園保護者一同
- 間中橋南行政区 ○大綱大寿会 ○本田山とさわ会
- 瀬戸屋敷松寿会 ○新立ことぶき会
- 小立野第二シニア会 ○下内楽々会 ○山田還寿会
- 清水コスモス会 ○下尾崎第一白寿会
- 下尾崎第二白寿会 ○松原福寿会 ○北山田シニア会
- 沼影第二友和会
- 諸川第1いきいきクラブ
- 諸川第2ニコニコクラブ
- 諸川第3いきいきクラブ
- 赤坂 昇一
- 積水ハウス(株)関東工場自動車クラブ (敬称略)
- 匿名 2名



積水ハウス(株)関東工場自動車クラブ

皆様からお寄せいただいた各義援金は、茨城県共同募金会及び、中央共同募金会を通して被災地の各共同募金会へ送金させていただきました。ご協力ありがとうございました。

※平成30年8月31日現在

自分のまちの応援団

○寄付をいただいた
皆さんをご紹介
致します。
平成30年5月1日～
8月31日まで



○寄付金

(敬称略・順不同)

氏名・団体名	金 額	氏名・団体名	金 額
中田公民館市民講座「あつという間の晩ごはん」受講者一同	¥1,011	日野自動車労働組合	¥120,000
第53回オリオン商店街青空フリーマーケット実行委員会	¥14,500	総和山野草の会	¥3,000
人力車 まくらがの里 櫛組	¥114,200	㈲京三サービス	¥96,400
総和ライオンズクラブ女性部	¥1,722	ツルタ商事㈱	¥30,000
スーパーフレッシュ古河鴻巣店	¥15,604	古河吹奏楽団	¥21,113
猿島土建一般労働組合 古河分会	¥16,500	うた仲間	¥13,295
猿島土建一般労働組合 三和分会	¥5,781	田沼 忠三郎	¥30,000
猿島土建一般労働組合 総和分会	¥3,500	古河 しのぶ	¥20,280
社会福祉法人愛和会 希望の森	¥19,518	草間 義夫	¥4,135
古河中田郵便局(募金箱)	¥17,167	匿名(5名)	¥9,508

○寄 贈

氏名・団体名	物 品
茨城県退職公務員連盟 古河支部 古河分会	タオル212枚、小タオル21枚、バスタオル9枚、手拭い45枚、雑巾28枚、雑貨多数
茨城県退職公務員連盟 古河支部 総和分会	タオル131枚、手拭い4枚、雑貨多数

氏名・団体名	物 品	氏名・団体名	物 品
ウエルシア古河三和東店	水遊び用紙おむつ94パック	匿名(6名)	未使用切手5,135円分、缶詰多数、 レトルト食品多数、玄米30kg、 紙おむつ6袋、尿取りパッド5袋 タオル61枚、紙おむつ多数
常陽ボランティア倶楽部	タオル850枚		
HARIO㈱	車椅子1台		
石嶋 国男	タオル106枚、布巾60枚		
村田 省治郎	尿取りパット等		

○収集ボランティア (使用済切手・使用済プリペイドカード・書き損じハガキなど)

氏名・団体名	氏名・団体名
茨城県退職公務員連盟 古河支部 総和分会	
猿島土建一般労働組合 総和分会	
総和ライオンズクラブ女性部	カーネーション 千野 欣重
ファミリーマート古河坂間店	㈲日翔機械工業 匿名
セブンイレブン茨城三和南店	㈲栗田製作所
社会福祉法人愛和会 希望の森	㈲丸清建材
㈱積水化成成品関東 水の会	㈲栃木工業
古河東ロータリークラブ	鳥海商店
ウエルケアシステム(株)	㈱HHC
古河さわやかステップ	一の会
日本バイリーン(株)	遠藤 セツ子
㈱エイ・アイ・エス	中田 美佐子



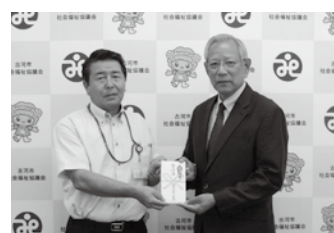
人力車
まくらがの里
櫛組



日野自動車労働組合



HARIO㈱



㈲京三サービス



おもちゃドクター養成講座

7月5日・6日の2日間にわたり、日本おもちゃ病院協会より赤塚先生をお迎えし、養成講座を開催しました。参加者13名のみなさんは真剣に受講され、終了後には古河おもちゃ病院へ6名の方が登録されました。

毎月第2木曜日（福祉の森会館）第3土曜日（健康の駅）で午前10時～正午まで活躍されています。



ひとり暮らし高齢者給食サービス ボランティア さくら会

給食ボランティア「さくら会」は、毎月第4金曜日に東公民館で活動されています。

活動内容は季節の素材をふんだんに使った昼食を作ってひとり暮らしの高齢者へ月に一度会場に来ていただき一緒に食事をしています。

献立ではカレーや天ぷらなどはひとり暮らしではなかなか作らないので大変喜ばれています。また、参加者からのメニューのリクエストに応えながら毎月「おいしかった！お腹いっぱい！」の声が聴けるようにメニューを考えています。



ふれあいいきいきサロン 麺づくりクラブ

今回紹介しますサロンは、桜町自治会館で活動されている「麺づくりクラブ」です。

活動内容はその名のとおり麺づくり＆お食事会です。

おじゃましたこの日は皆さんでうどんを作り、天ぷらを揚げ、楽しくおしゃべりをしながらの会食となりました。開催日によってうどんだったり、お蕎麦だったりとしながら準備をして作る楽しみ、味わう楽しみ、集う楽しみを堪能させていただきました。



赤い羽根共同募金 ありがとうメッセージ 社会福祉法人 ホザナ会 こばと保育園

このたび、赤い羽根共同募金のご支援により、送迎バスが新しくなりました。

多くの皆様のご協力に感謝いたします。



僕たち私たちに新しいバスを届けてくれてありがとう！

平成30年度第1回地域支えあい会議

6月29日(金)に本年度第1回目の「地域支えあい会議」を開催しました。

本年度は前年度からのメンバーから7名が入替わり、新たに2名が追加となり合計15名でスタートしました。

今年度は高齢者が住み慣れた地域で生活するために昨年度の第1層(古河市全域)よりも身近な第2層(小地域)の設置を目指して地域の区割りや、モデル地区の設定について検討しました。



生活支援体制整備事業第2層設置に関する説明会

去る8月11日(土)山の日、諸川西部公民館で開催された第15地区の会議冒頭に「生活支援体制整備事業第2層設置」について説明会をさせていただきました。

生活支援体制整備事業とは「その地域の課題を地域のみんなで考え、取り組みを考えていこう！」という介護保険の一部の事業です。

今回の第15地区はモデル的な形ですすめていただくために、事業の内容等について資料を元に説明をいたしました。

今後、地域の方たちとどのように進めていくかを協議していくにあたり、大まかな概要について理解を深めていただき、地域での助け合いが一層盛り上がるようなきっかけとしてこの事業が機能すればと考えております。



古河市社協の新しい情報は、ホームページの新着情報をご覧ください。

URL <http://www.koga-syakyo.com/>もしくは、古河市社協

検索



社協だよりは、皆さまからご協力いただいた共同募金の配分金により発行しています。

